



病児保育は子育てファミリーの
新しいライフラインです

NO. 28

2008年5月22日

報道関係者各位

東京都中央区新川2-5-1 PSA305
特定非営利活動法人 フローレンス
担当: 低引(そこびき)
03 - 3206 - 2604
info@florence.or.jp



全国初！NPO団体が、民間企業の支援を受け、 シングルマザー向け病児保育サポートを開始 ～病児保育を最も必要とするシングルマザー向け支援に挑戦～

NPO法人フローレンス(中央区)は、2008年7月より、病児保育サービスを必要としながらも経済的な理由でサービスを受けれずにいるシングルマザー向けに、民間企業からの資金援助を得て**低価格での病児保育サービス提供を開始**する。これまでは保育スタッフを常時確保するための固定人件費などにより、低価格で病児保育サービスの提供は不可能であったが、今回、**ゴールドマン・サックス証券株式会社からの寄付**を得て、月額1,050円(税込)という低価格での保育サービス提供が可能となった。民間企業からの寄付金を活用した病児保育サービスは全国初である。

現在、子供を一人で育てる一人親家庭は、**全国で130万世帯以上**存在する。その数は、過去5年間で約28%増加し、今後も増加することが予想されているが、公的サービスの援助は充分ではない。一人親家庭の83%の親が就業しており、**2つ以上の仕事を掛け持ちする親**も多いにも関わらず、その世帯年収の平均は約210万円と、その生活の現状はとても厳しい。

そのような**一人親家庭が最も必要だと思っているサービスは、病児保育**であるというアンケート結果がある。仕事と子育てを、文字通り一手に引き受けている一人親家庭の親は、その両立可能な環境を、最も必要としている。そして、このアンケート結果は、**育児と仕事の両立を阻んでいるものが、病児保育問題**であることを示している。

そこで、仕事と育児の両立可能な社会を目指し、病児保育サービスを行ってきたNPO法人フローレンスは、これまでのノウハウを生かし、**シングルマザー向け病児保育サポート**を開発。問題であった資金面を**民間企業からの寄付を活用**する形で解決した。これによって、今後一層のシングルマザーの就業と自立を支援していく。